

令和元年度鶴岡市国民健康保険運営協議会

第2回 会 議 録

I. 日 時 令和元年11月19日(火) 13:00~14:00

II. 場 所 鶴岡市役所 3階 委員会室

III. 出席状況

		出 席	欠 席
委 員	被保険者代表	小池 貢、佐藤清八郎、齋藤邦夫	齋藤源之助、佐藤満也
	保険医代表	佐久間正幸、三原一郎、迎田 健、鳥海良明	福原晶子
	公益代表	坂本昌栄、田中 宏、秋葉雄、阿部 寛 五十嵐一彦	
	被用者保険代表	鈴木 修	
	計		13名
市 側	山口副市長 白幡健康福祉部長 関係課長等 本 所 岡部国保年金課長、百瀬課税課長、五十嵐納税課長、 小林健康課長 藤島庁舎 伊原市民福祉課長 羽黒庁舎 佐藤市民福祉課長 楡引庁舎 佐藤市民福祉課長 朝日庁舎 成澤市民福祉課長 温海庁舎 武田市民福祉課長 国保年金課職員（菅原課長補佐、山口主査、難波主事、渡部主事） 計 15名		

IV. 議事概要

1. 開 会 進行：国保年金課長
2. 委嘱状交付 副市長より各委員へ委嘱状交付
3. 副市長あいさつ 副市長
4. 委員・事務局職員紹介（欠席委員報告を含む） 国保年金課長
5. 会長及び会長職務代理者の選出
臨時議長に年長委員の齋藤邦夫委員を選び、公益委員の互選により選出することを決定。

暫時休憩し、別室で公益代表により互選。再開後、国保年金課長が報告。臨時議長が委員に諮り、異議なく、会長に秋葉雄委員、会長職務代理者に田中宏委員を決定。

6. 会長及び会長職務代理者あいさつ
秋葉雄会長、田中宏会長職務代理者

以下、秋葉雄会長が進行

7. 会議録署名委員の指名
会長より小池 貢（被保険者代表）、坂本昌栄（公益代表）の両委員を指名

8. 報告

- (1) 国民健康保険運営協議会について

国保年金課長より説明

▼質問・意見

なし

- (2) 国民健康保険制度の概要について

国保年金課長より説明

▼質問・意見

なし

- (3) 国民健康保険事業の状況について

国保年金課長、朝日庁舎市民福祉課長より説明

▼質問・意見

なし

9. 協 議

- (1) 令和元年度市国民健康保険特別会計補正予算（案）について

国保年金課長より説明

▼質問・意見

坂本 昌栄委員（公益代表）

オンライン資格確認についての資料で、「②保険者における高額療養費の限度額適用認定証の発行等を大幅に削減」とあるが、現状はどうなっているか。

国保年金課長

現在は、被保険者が市へ申請し発行している。限度額適用認定証を提示することで、病院等への支払いが、その方の限度額まで支払えば済むようになっている。

令和3年3月ではないが、将来的にその情報も取り込まれるようになると示されている。

三原 一郎委員（保険医代表）

マイナンバーカードの普及率はどれくらいか。

国保年金課長

申し訳ございませんが、市民課で発行しているため、この場で数値をお示しすることができないが、低いとは聞いている。

三原 一郎委員（保険医代表）

令和3年まで普及するのは可能であるのか。

国保年金課長

保険証としてマイナンバーカードが使えると申し上げたが、マイナンバーカードに保険証機能を登録する手続きがさらに必要である。

三原 一郎委員 (保険医代表)

医療機関に設置される読み取り装置について、医師会でも把握していない。

迎田 健委員 (保険医代表)

初めて聞いた。

三原 一郎委員 (保険医代表委)

机上の空論と感じる。

国保年金課長

本年10月に医療機関への機器設置等のための財源(基金)300億円を創設している。社会保険診療報酬支払基金で管理している。国で準備をし、その後、医療機関へ通知されるものと考えている。

三原 一郎委員 (保険医代表)

日本医師会はマイナンバーカードを医療に使うことに反対の立場であるので経過を見てみる。個人的には、使えるようになればいいと思うが。

▼採決

原案承認 (挙手全員)

(2) その他

▼質問・意見

なし

10. その他

○課税課長から固定資産税等の課税誤りについての対応状況を説明。

▼質問・意見

なし

○国保年金課長から今後の運営協議会のスケジュールについて説明。

▼質問・意見

なし

7. 閉 会

議 長 秋葉 雄

会議録署名委員 坂本 昌栄

会議録署名委員 小池 貢